



【表現遊び】 =7月の子どもの様子=

バッタとばし

「あしたてんきにな〜れ！」と、くつ飛ばしをしたことはありますか？

表現あそびでは「くつ」の代わりに牛乳パックでバッタを作り飛ばしました。牛乳パックの土台にのりで羽をつけ、セロテープでモールの触覚を貼り付けました。のりの量が少ないと羽がすぐにとれてしまうことに気づいて「のりを付ける！」と、つけ直した子もいました。セロテープを自分で切ることにも挑戦。テープを切るときには「指先の力をかける方向やちょうどいい長さで切ること気付く…」などテープを切ることひとつにも実はいろいろな感覚が必要ですね。

バッタを飛ばすときも、バッタをつけた足を蹴り上げるには支えている足に体重が乗っていないとうまく飛ばせません。支えている足に体重を移動させる練習をすると、始めはぎこちなく少ししか飛ばなかった子どもどんどん遠くにとばせるようになり、何回も繰り返し飛ばして楽しんでいました。



月・木 …感覚運動

火・金 …造形・制作・音楽

◎29日…避難訓練

※さまざまな活動をしていきます

汚れても良い洋服でお越しください。

◎8/13.14.15 わおんは、お休みです

🌿意識してやってみよう🌿

「ゆっくり歩く」

子どもたちの歩き方をみると、「つま先歩き」や「かけ足歩き」をしている姿が多くみられます。

ゆっくり1歩ずつ歩いていくことに挑戦すると、足の筋肉がついていないので身体のバランスがとれず、転びやすくなります。

【ひざを曲げる】【足首を使う】【かかとをつける】
意識しながら親子で散歩してみましよう